

<p>【イベント名】 第23回 小児がん拠点症例検討会</p>	<p>【概要】 当番施設の宮崎大学小児科をはじめとして、九州沖縄地域の全16施設が参加した。 会議では、(1)症例提示(Wilms腫瘍を合併したPCS/MVA症候群)、(2)討論会(テーマ; 病名の告知について)、(3)小児がんに関する会議出席報告、等が行われた。 画像や音声等に特にトラブルもなく、活発な討論が行われ、会議は無事に終了した。</p>
<p>【期日】 2016.06.27</p>	
<p>【会場】 九州大学病院 福岡大学病院 久留米大学 産殖医科大学 佐賀大学 佐賀県医療センター好生館 長崎大学 大分大学 大分県立病院 熊本医療センター 熊本赤十字病院 宮崎大学 宮崎県立宮崎病院 鹿児島大学 鹿児島市立病院 琉球大学 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター (すべて日本)</p>	



九州大学病院での会場の様子。

撮影場所：九州大学病院



九州大学病院からコメントするDr. 古賀。

撮影場所：九州大学病院



宮崎大学から提示されたエコー画像。

撮影場所：九州大学病院



宮崎大学から提示されたMRI画像のスライド。

撮影場所：九州大学病院



九州大学病院からコメントするDr. 木下 (右)。

撮影場所：九州大学病院



モニターに映し出される参加者ら。

撮影場所：九州大学病院